

成年
コミック

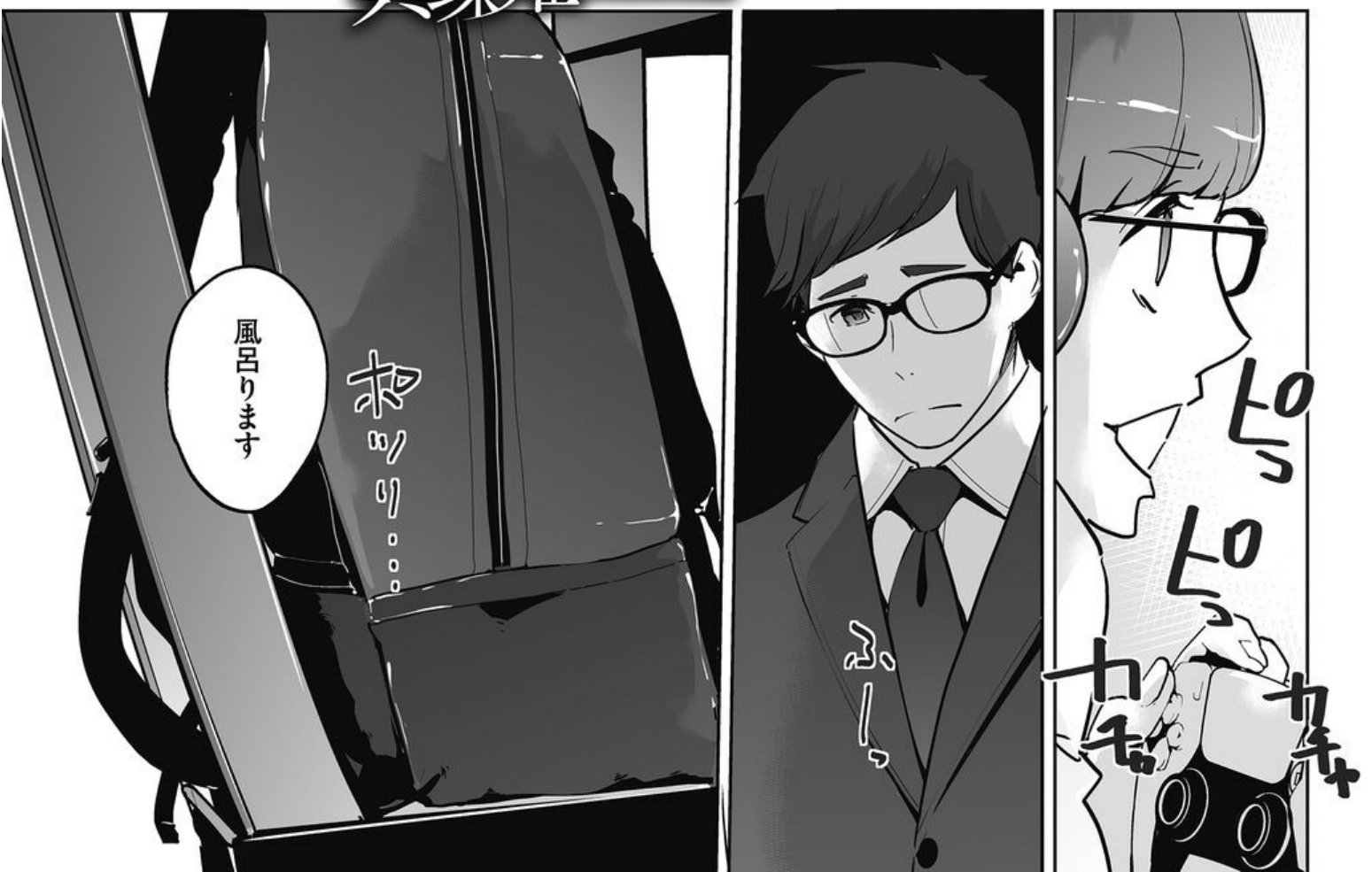
MEGASTORE WEB
COMICS NO.215

Presented by
clone人間



秋夜







お……お義母さんっ!!?

お……お……

だ……だ……は……は……

偶然のアクシデント

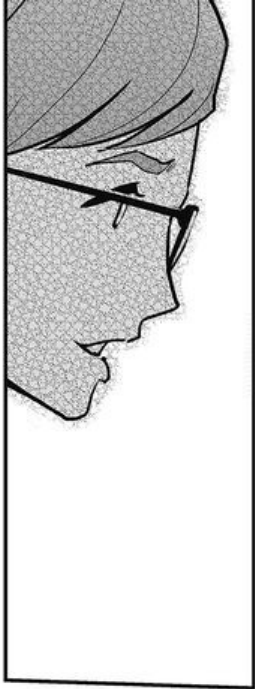
Presented by
clone人間

真珠姫

前編

~万由子のケース~





悦史さん
お背中…

せっかくだから
お背中くらい
流しますわ



す…すみません
いらしてたんですか
お義母さん

僕 出ます…
失礼しました



え…

ポロ

す……

すみません
お義母さんに
こんな……

遅くまで
お仕事ご苦労様
悦史さん

あ……いえ……

やばい…俺なに反応してるんだ…お義母さんだぞ

おん……

おん……





あきは何も言ってなかったか？

私週末遊びに行くって言っておいたんですけど…ごめんなさいね

そうでしたか…

お正月以来か…お義母さんに会うの



色っぽい人だ
こんな人が奥さん
だったら！

それにしても
透き通る
ような肌

やばい
何考えてる
んだ俺は

ビクッ

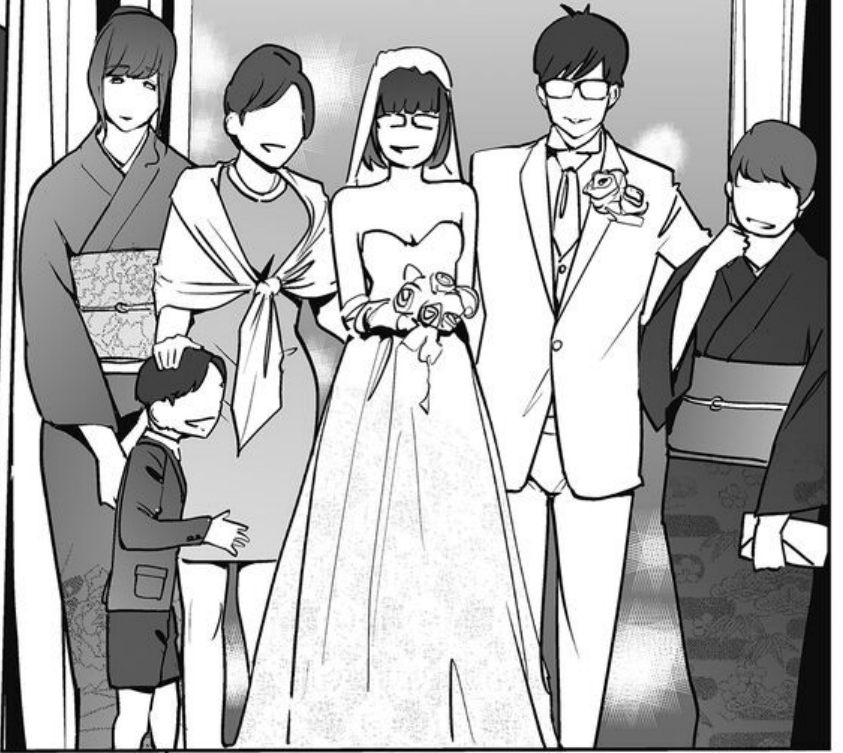
早く上がるう

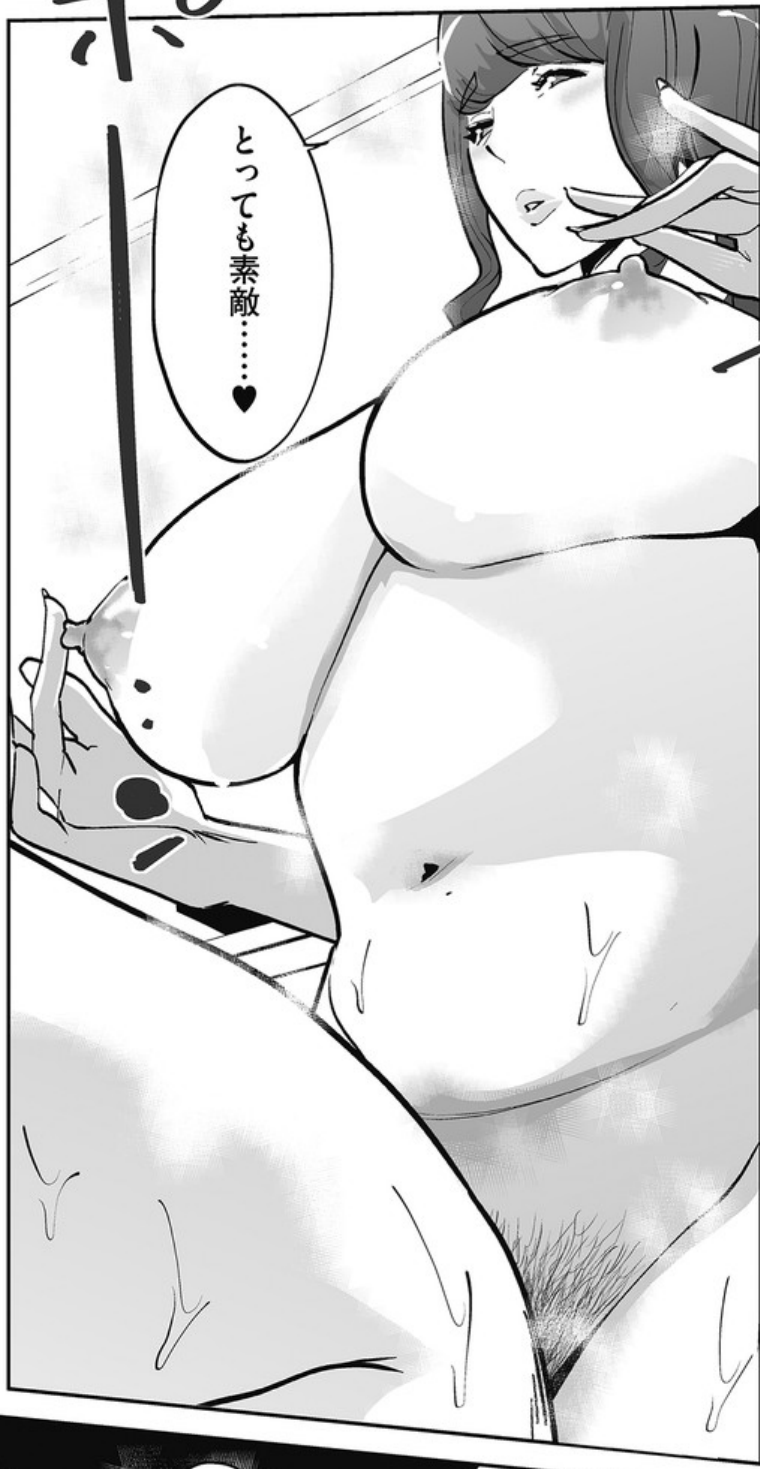


そんな
照れないで

家族じゃ
ないの

は…は…





とっても素敵……♡



はい……？



そうね……
楽しかったわ
あたしも



あきは背中
なんて流して
くれないでしょう
ゲームばかり
ヲタクって
いうの？

お義母さんに
こなして
もらえるなら

気が利かない
娘だから…

もっと早く帰って
くればよかった
…なんて

いえいえ…
でも…



…冗談でも
嬉しいわ

ひょ
へ…っ!!

がば



この方がいっぱい洗えるから♡

だ

ちよっ…これやばい当たってる…俺の亀頭にお義母さんのが

ピク

お…お義母さんがこんな

ふふ若い人って素敵ね…♡

当たってるのか…っ!? お義母さんが俺のものに!

ぬちゃり♡

ん…♡

お…義母さんそんな腰を…ううう





あん…♡

ヤバい俺…思わず
手がのびちまった
お義母さんの
おっぱいを

悦史さんったら
子供みたいに
…もう特別ですよ♡

うおおお♡♡
なんて柔らかいんだ
止まらない…っ

むにゅ♡

むぎゃ



やだ……

あたしと一緒に
嬉しい



悦史さん
体すっごく
熱い…♡

興奮して
いるの
あたしに…

す…すみません
は…はい
すみませんっ

むいっ…だ…っ俺何言ってる…!



うそだろ
うそだろ？
今嬉しいのと言った!?

…はへえ!?
お義母さんが!?

ふんふん



おや...っ♥

うう僕止まらない...っ

万由子さんっ

あ...ああそれたまらないわ♥

お義母さんが...ごんな



だ...おおおっ...っ

あ...ん♥

す...すみませ...っ...っ...っ...っ...っ

ほんと...すみませ...んっ

お…お義母さん!?

うう…お義母さん
いけませ…汚い…

……ううおお♡

ちゅ
っ
ぽ

嘘だろ…
万由子さんが口で…を…

僕…また…
そんな舌使われ
たらまた…っ

男の体液を舌で
すくい取って
唇で包み込んでる

ん…ん♡

根元まで唇で包み込んでいる

ううお

ぽ

お♡

ぽ

ちゅ
ぽ

ちゅ
ぽ
ぽ
ぽ

あきに怒られ
ちやうわね…

悦史さんの
欲しいなんて
言ったら…

お義母様…

やほこやほこやほこ…

悦史さんの
汚くなんか
ないわ♥

男らしくって
ん…素敵♥

そんなされたら
ヤバイですから

…止まらなくなっ
てしまいます…っ

ちろ

ちろ

うう…
ううお…っ

ん♥

ほ

ぬほ

ほ

とまらなくなるの？

ヤバイヤバイ
ヤバイヤバイ
言ってません
言ってません
言ってません

見たいわ…

悦史さんが
とまらなくなる
と…♡

くば

嘘だろ…

慎まじやかで
ひまわりのように
いつも家族を
照らしてくれていた
お義母さんが

少女のように
身体を震わせて
熟れ余った秘肉を
卑猥なほど
拡げて…俺を誘う…

は…い…!?

マジか…

ズンズン…



あきには
な……内緒よ……

小さな本当に
か細い消え入る
ような女の懇願に

抗うすべを俺は
持ち合わせている
はずもなく



するのか

お義母さん……

嫁の母親と
肉体関係を……



……な……思考が
理性に追いつく
はずもなく



この女を……犯^ヤることとした

ああ……あん♡

ズムズム♡



悦史さんの
すっごい熱い...♡

お...お義母さん

や...やべえ俺
マジでお義母さんの
中に...っ

俺...ヤッちゃったっけ...



悦史さん
ああすっごい
奥まで...っ♡

あぁいい♡
当たるわ♡



...かわいい♡

凄く...浅いんだ
少女の口みたいな穴



これがお義母さんの
完熟おま○こ...っ

うっ...なんて
柔らかいおま○こ



男に生まれてきた
喜びを貴女に
教わるなんて

あ…っ
あめっ♡



カ田子さんは
ぱつと見は
スプカーだろうか

ここが
いいですか

奥を小突くと
声音が華やぎ

21の時にあきを
産んだ淑隆の年輪は
禁断の蜜のように
朗らかで

あめっ♡
きゃっ♡

あ…っ♡♡
気持ちいいわ♡

甘酸っぱい進りに
下半身が更に
熱く滾った



すっ

万由子さんは
乳首を転がすと

あ...ッ
ああっ♡

はあん...♡
ああっ♡

普段の凛とした
佇まいからは想像
できないほど
可憐な声で哭いた

お義母
さん♡



ああ...ッ
ああ...いい♡
そこ...あやん...ッ
あ...んっ♡

発情を告げる
義母の雌哭き

乳首が
いいですか

すごい...白い糸
ひいて俺のものに
絡みつく

ぐは

ん...ふふ
きかないの♡

本気じゃないか
お義母さんの



やだわ あたし
ったら悦史さんを
喜ばせたいのに...

あたし
ぱっかり
んんッ♡



あおおっんッ
ほおんッ
悦史さん…♡
腰がっごいぢぢん♡

ああ…ん
ほおおん♡

あひい♡

根元まで頬張って
尚貪る義母

うほ…♡

義理の息子の上で
あからさまな
腰遣いで艶めき

ん…ん…んん♡

俺でもわかる
あられもない子宮痙攣

あぁいい♡

スケベ過ぎる
お義母さんの
穴♡

だらしなく口を
広げた子宮口が
亀頭に臆面もな
すぎりなき

恋人のように
可愛い仕草で

慎ましやかな
女だと思っ
たの？

脂の乗った太腿を
大きく揺すり
いじらしく男根を…

そんなはず
ないでしょ♡

雌穴でしゃぶる

お義母さん
僕も…っ
万由子さんを…っ

あん…やだだめッ
悦史さんったら…♡
おま〇こ
こわれちゃう♡

は…はおお
…ううう♡



万由子のおま○こに
好きなものだけ
悦史さんのいいのよ♥

.....

お義母さんの
おま○こに射して
SSJJJJのか

え...悦史さんたら
目の色かえて
すこい♥♥

あ...はああ
...やばいわ♥

ぽん

びびり

だめだ...そんなこと
絶対許されない...

ああすこい
万由子のめくれ
上がっちゃう♥

んんん
JJJJ♥

ぽん



お義母さん...っ

悦史さん
する気ね...ッ

中で...?

まさか...
万由子さんの中で...!

...あたしに...家族に...
ハレンチする気ね♥

ぽん

ああ許して...
そんなされたら
もう我慢できないわ...♥

ああやだ中で
暴れて…あんもっ
頂戴い……ッ♡

許して
悦史のおち○ぽで
イキたいいッ♡

万由子……

いじりしかった腰遣いが

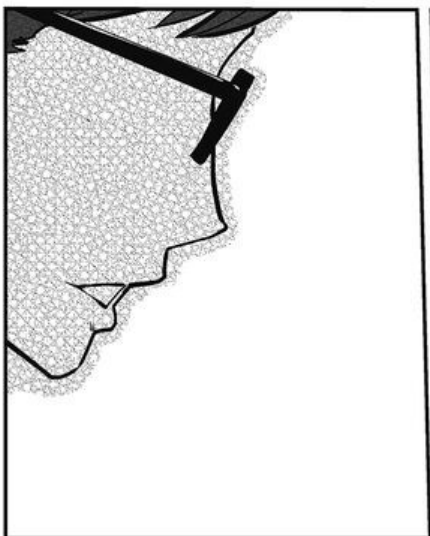
いへっっッ
はおおん
はおおん♡

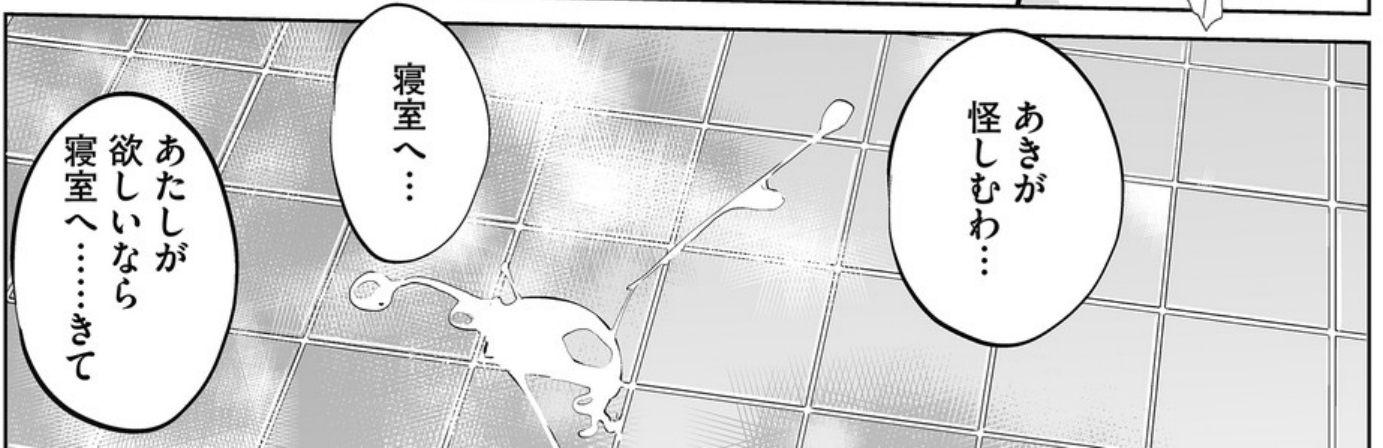
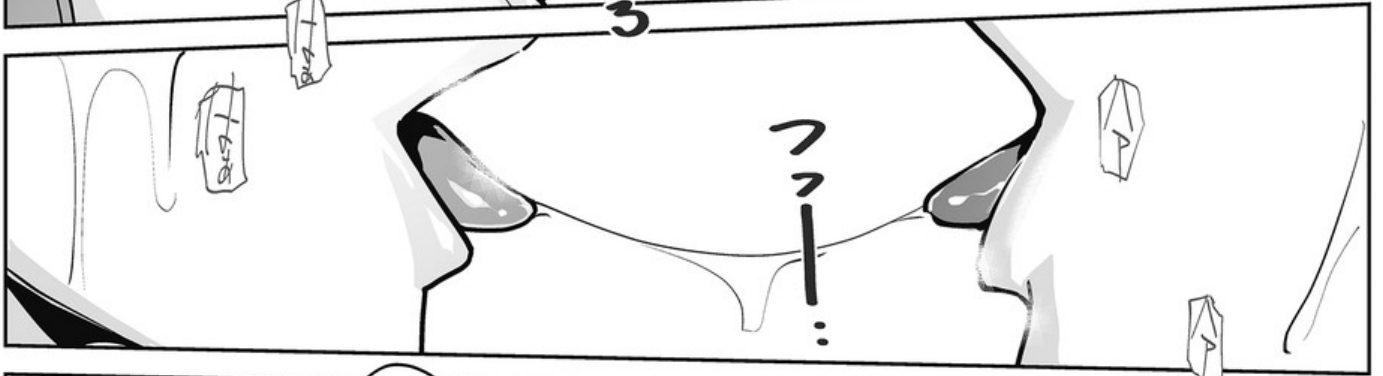
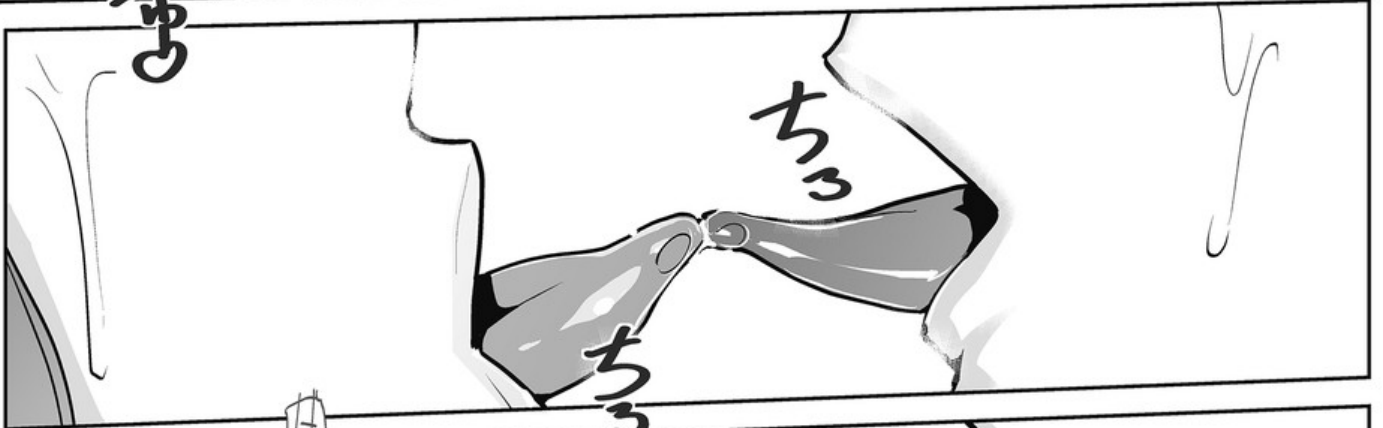
ん…んん♡♡

確信的に勇ましく華やぎ

お義母さん……







義母の寢室へ――。

優しい声の

優しい服の

優しい
手の温もりの…

ゴトッ

優しさの存在は
もはやどこにもいない

ガラ
ガラ…



あたしが
欲しいなら
…寝室へきて

寝室へ…

一線を越えてしまった二人の夜は長く。

真珠姫

後編
～万由子のケース～

【前回までのお話】悦史が夜遅くに帰宅しても嫁のあきは気づかずゲームに夢中。悦史はそんな嫁の態度に虚しさを感じつつ浴室へ向かうと、ちょうど風呂上りで裸の義母・万由子と遭遇してしまう。万由子の来訪も知らず、気まずさのあまり平謝りの悦史を万由子はせっかくだから背中を流させてと優しく誘った。そして万由子は悦史の若い肉体に自分の熟れた肢体を押し当てて……

優しい声の

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから♡



Presented by
clone人間



優しい手の温もりの…優しさの存在は

優しい色の服の

ス〜ン

ちゃっぴん

ちゃっぴん



悦史さん...♡

お義母さん...っ

まはやいじりません...

あ...ああっ
ん...や♡

ちゅぽ
しゅ

ぐんま...

しゅ



あ…
あああ♡

はっ

はっ

はっ

ん♡

はっ



きやう…♡

ああっ欲しい…
ねえもう
ちょうだい…♡

なにが
欲しいんです？



はっ



はっああん
悦史さん…です

ん…ん♡
意地悪♡



ぼ…僕の舌が
いいですか

お尻がヒク
ついてる…♡



そんなところ…
んん恥ずかしいわ
…ん…汚いから

はっ

お義母さんの口が
卑猥に歪み

俺のものを欲しいと
何度も何度も何度も…

悦史の
おち○ぽおっ♡

ぽあ

ずっとおずうっと
欲しかった
おち○ぽお♡

万由子…っ
まゆこ

おやあおん……♡

そんないきなり
奥まで……んっ

ズンズン

はああ…♡
すっごいああ♡



…お母さん♡
お母さん♡
お母さん♡

お義母さん…っ

ためらいの無い相愛

お母さん♡

あゝ

ズッ

お母さん

ズッ

一つ年上の妻のあきは
高校時代 水泳部で出会った

後にも先にも
女性にあきしか
知らない

だから



お義母さんには
なにかえもいわれぬ
気持ちにさせられ



それは初めて
お会いした
時から



今ですと
変わらない

艶のある声が心地よく
俺は好きだった

うしもはつちね



今夜も
残業か...



どうも
っす

お先です



俺は
女性として
惹かれていた



すみません

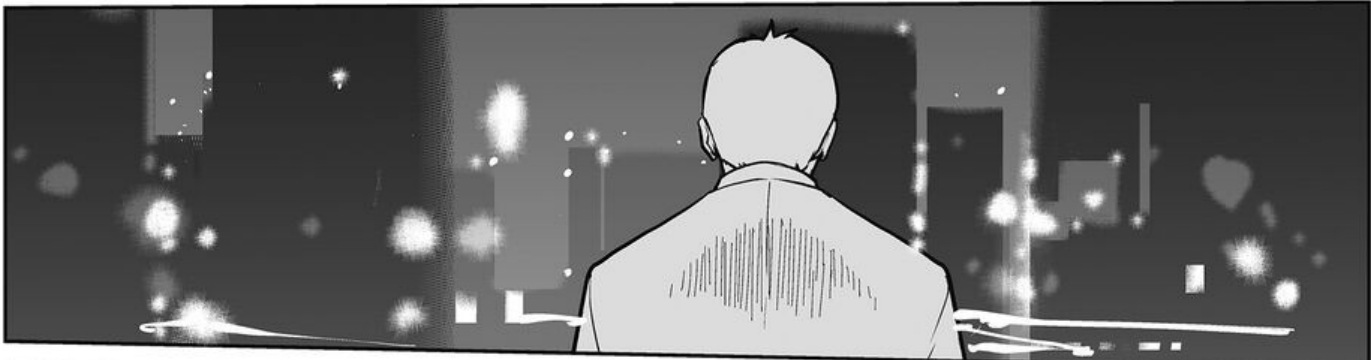


今日ゴミ出し 悦史の日 だったんだけど

何度言わせないの?

既読

すみません



こんなはず じゃなかった



ハァン...

あーあ...

もうなにもかも どうでもいい

疲れた



カチカチ



俺は不覚にも…いや本当に

一瞬天使に見えたんだ



優しい手の温もりが

優しい声がかろつじて
万由子さんと判断させたが

万由子さん…っ

悦史さん
…ああ♥

あ…ああむっ♥



それでも見た事もない色味

6帖部屋に響く
甘えた声音



ああああ♥

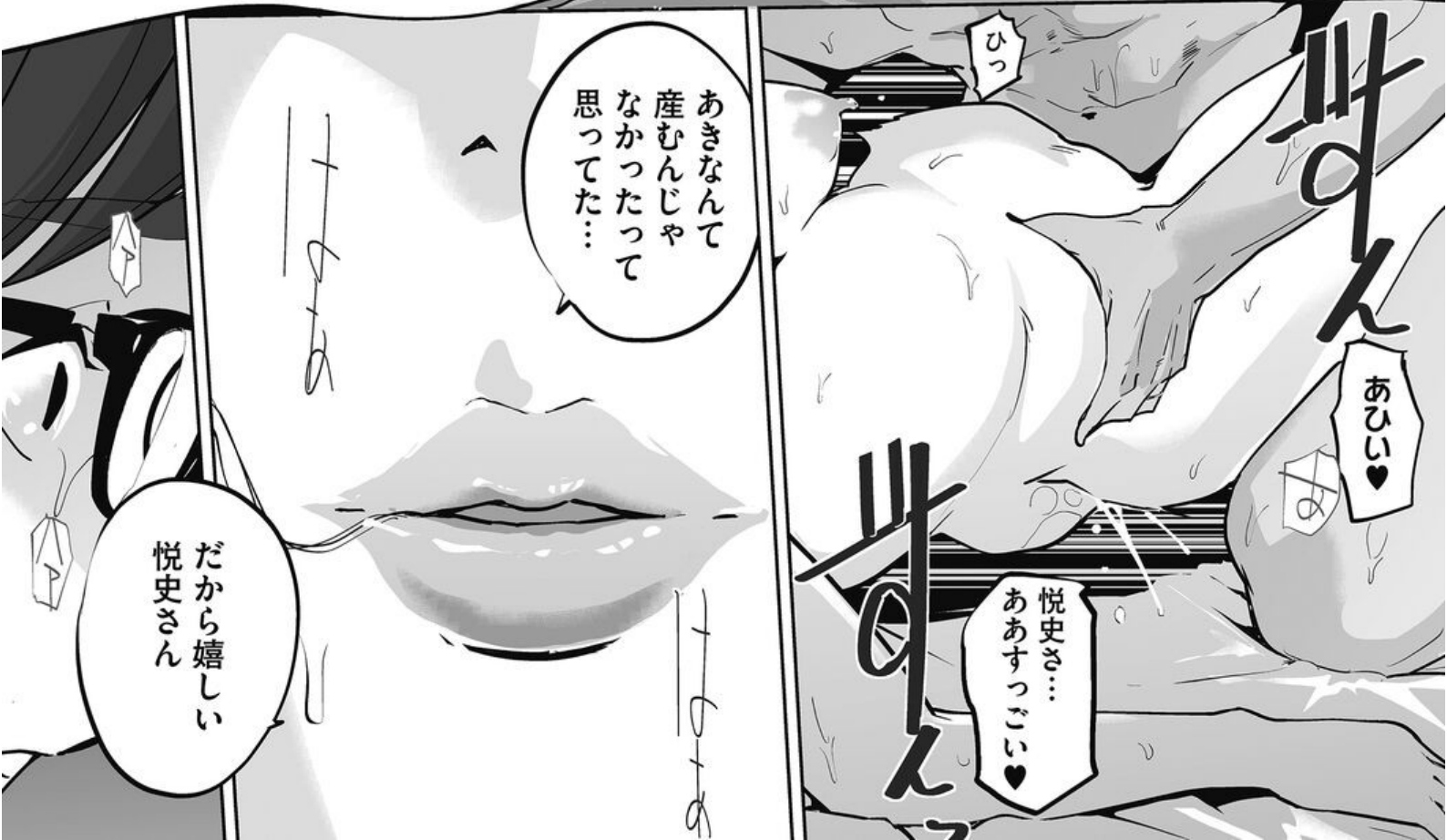
ぶるん

肉と肉のぶつかりあう秘音は

まぎれもなく別の女だった

ああ…ああ…

びん



あきなんて
産むんじゃ
なかったって
思ってた！

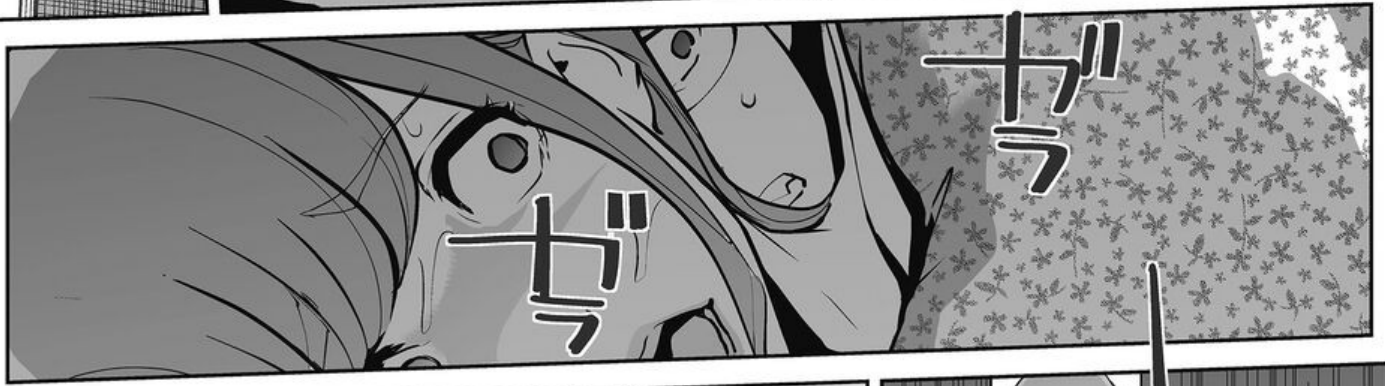
だから嬉しい
悦史さん

悦史さん…
ああすっごい♥

あうう♥

びん

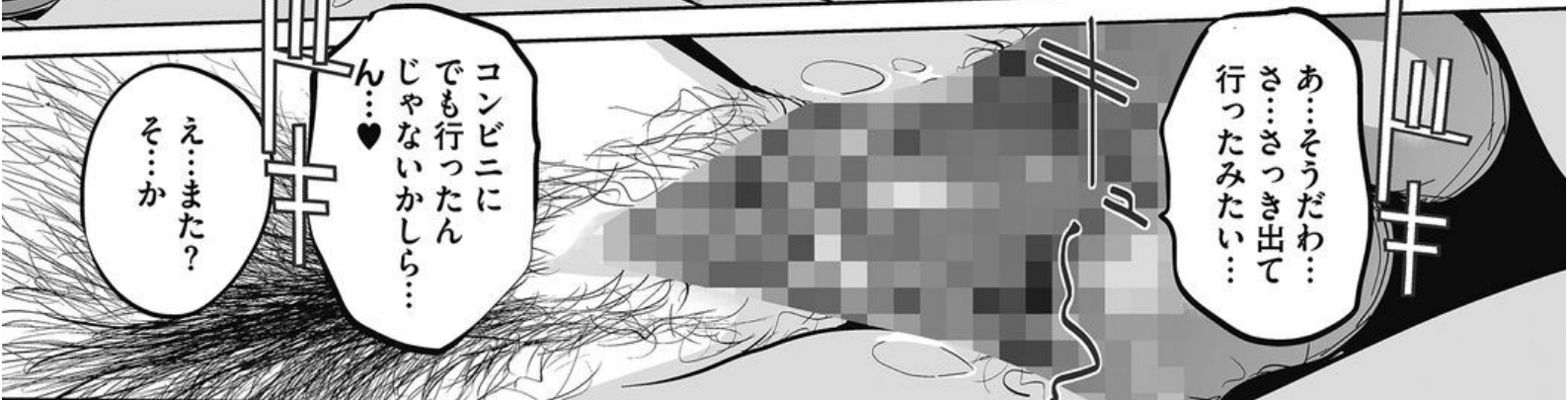
ひっ





知らないわ…
ん…つん♥

はし…



あ…そうだわ…
さ…さつき出て
行ったみたい…

コンビニに
でも行ったん
じゃないかしら…
ん…♥

え…また?
そ…か



なんか目
覚めちゃったな



あ…えっ
だめだめ…っ
悦史さん!!

ひい…♥
だめ…だめえ
みつかっちゃう

ガラ



はっはっ
……う
……う

!?…う

何がだめ
ですか？

今更 あきに
義理立て
…ですか？

あきが…目の前で…あ…あ

悦史さ…!!
しょ…正気!!
振り向かれたら…
ひい…っ

はっはっ



.....!

!?



万由子さんの子宮口が上下左右に

娘の前で発情してるのバレバレです

ち...ちがうわ...っ
...あああうそ...
そんな突かないで

あ...あん♡♡♡
あん♡
声が...

言い訳なんて
できませんよ♡

義息子のち○ほ銜えておま○こトロつかせて

ひい♡♡

ふんふん

ぞくぞく

ぞくぞく

ぼん

ぼん

はん

はん



はあ...あん♡

ん...
うほ...

はあ...あん♡

はあ...あん♡

ひ...



ひ...か...

神様.....!



ん...
うほ...

ん...
うほ...



妻にみつかるところ
でしたよ♡

今のは危なかった
ですね

んひい♡
万由子を
もう虐めちゃ
いや...っ



中が妬けるように
熱いですよ
万由子さん

あああもう♡

はああ…ああ
やばいい♡♡
ああもう
やばいのお♡

母親がおま○こ
糸引してるの
丸見えです

だ…だめえ♡♡
言わないでえ♡



…万由子！
欲しくないのか
万由子♡

ああ…悦史さんの
…ほ…ほしいです

悦史さんの
精子あびながら
…万由子
イキたい…♡

…え…え…
悦史さんの
精液で…

…んひひい
いいいい♡



…雌妻に
なります…♡

貴方だけの
万由子よ♡
貴方だけ…

だから…
くださいっ…♡



ははおん♡
もうじら
しちやいや♡

ほおおん♡

愛してる
一緒にイクよ

悦史のめめ好き♡
嬉しん♡

悦史のおち♡
おちん♡

雌妻の万由子
だけに♡
万由子だけに
ください♡

おちん♡



ははははは...
あ...あ...あ...
♡♡♡

万由子...っ



ん…ん…ああ…ん♡

ん…あ…ん♡



はあはあはあ
なんて温かいの…あ……

もう一人じゃない

あたしは嫁さんか？

あ…ああっ

は…あ
はあ…♡

あ…あ♡





おはよ...



お義母さん
お味噌汁
美味しいです

はあはあ
悦史さん...

その日からほぼ毎日
万由子を



抱いた



あ.....はあ

ん...んんあ♡

スー
カー



悦史さんの
好みだったら
嬉しいのだけれど...

僕のために？

は...はい...♡



万由子はほんとにかわいい女だな

閉経をひかえた義母の宮は

若く瑞々しい男性器に
えげつなく踊り狂い

よもや若返りする
果たしていた

だめ…ダメよ
今日は
危ない日なの



産んでいただけ
ませんか

僕の子供
万由子に
産んで欲しい



今なんて…
酷い男
…娘の…前で…

母親に
なんてことぞ

建前なんて
どうでも
いいです



あきを路頭に
迷わせたなら
許しませんからね

万由子は妻
ですもの…

万由子のおま○こは
あきを産むための
ものでもなく

悦史さんの…おち○ぼを
啜えるための穴です

貴方に孕ませて
いただけるなら…

妻として
これ以上の
幸福はありません

お義母さん……っ



あ…あたしも…う…
産みたいわ…
悦史さんの子ども

作りましょう
僕たちの子供



あたし
本気よ…

本当に産むわよ…
貴方とだったら
どうなってもかま
いませんから♥



あだこは監視中…♡
お願い♡

悦史さん…
お願い万由子に…

おまへ♡



どうなっても
かまいません…♡

ま…万由子…♡

お…おまへ♡
お…おまへ♡

お…おまへ♡
お…おまへ♡



きや...ふんふん♡

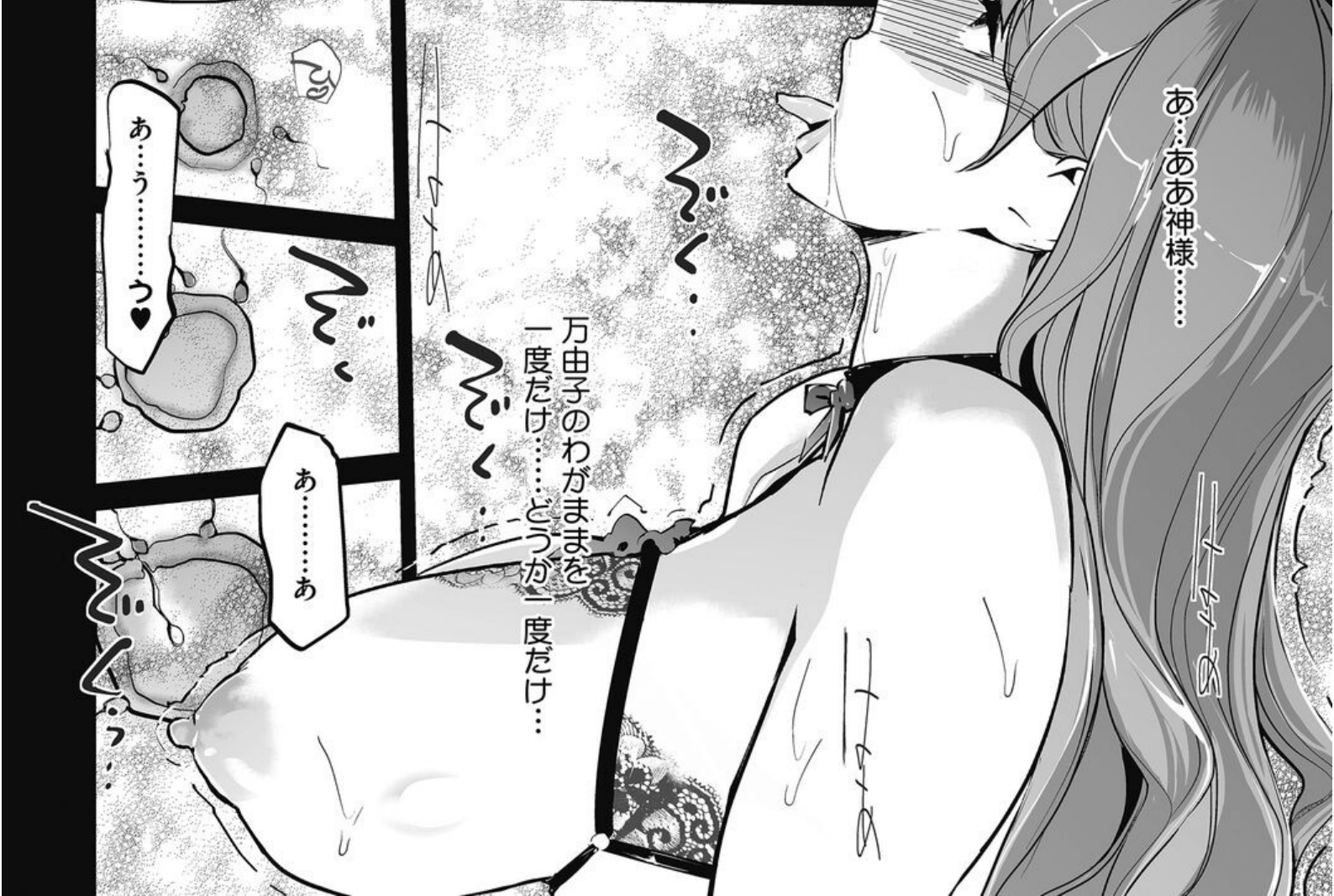
きや...きやふんふん♡

あ...ああ神様...

万由子のわがままを
一度だけ...どうか一度だけ...

あ...う...う♡

あ...あ



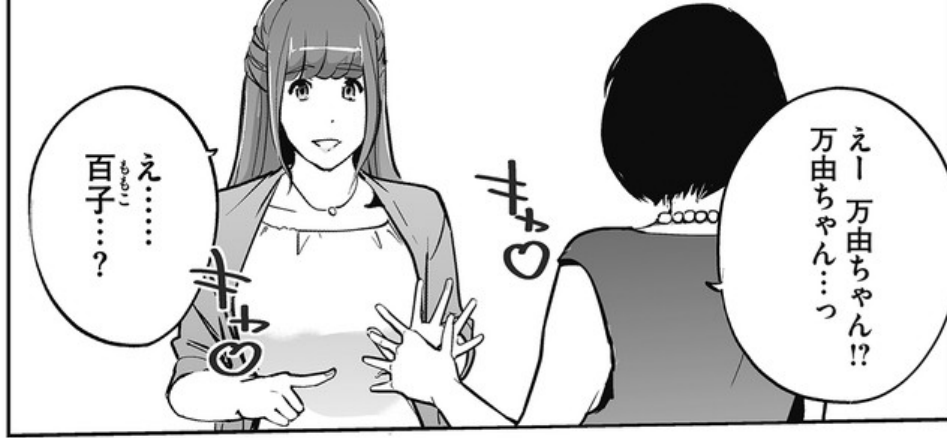


悦史い……ん……ん♡

雅ノ間

同窓会 会場
1996年度卒業生

万由子……



え……
百子……?

えー万由ちゃん!!
万由ちゃん……っ



えー久しぶり
百子かわらないわ
懐かしいわあ

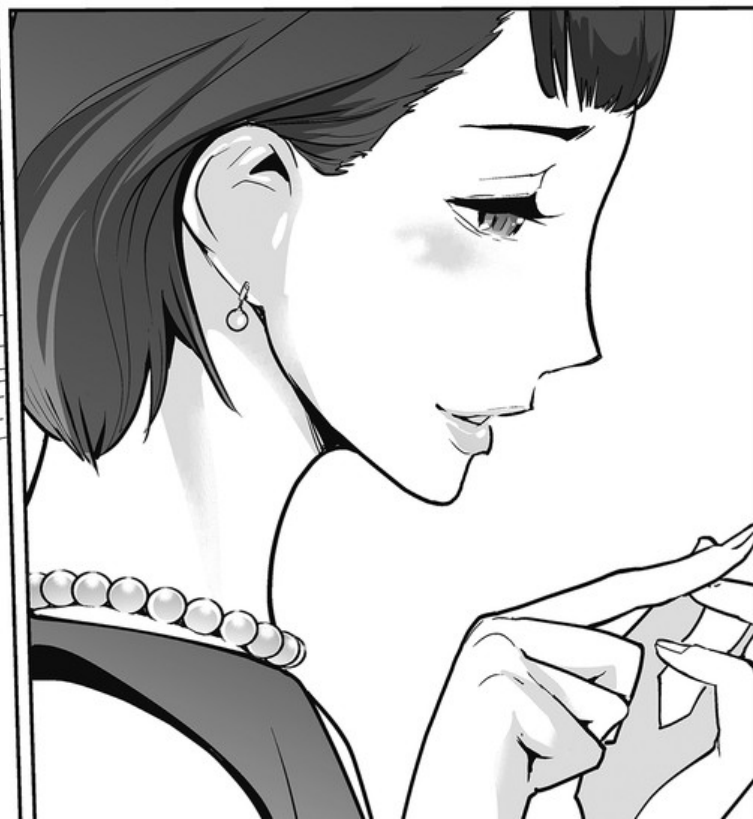
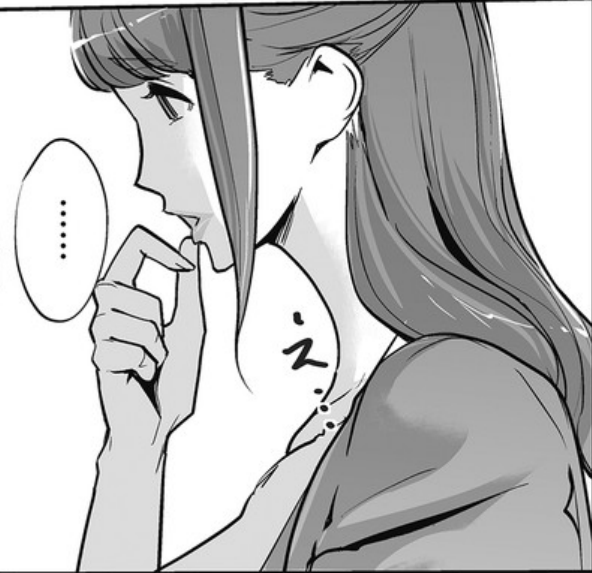
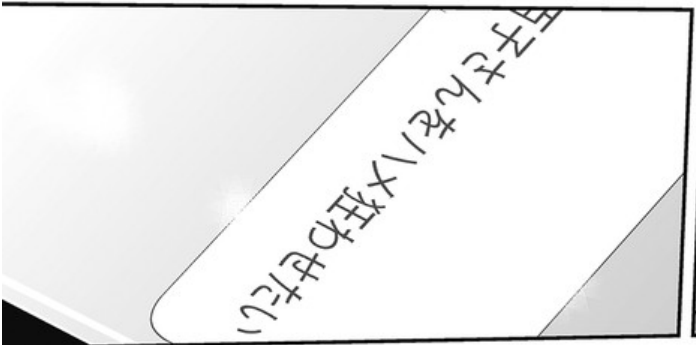
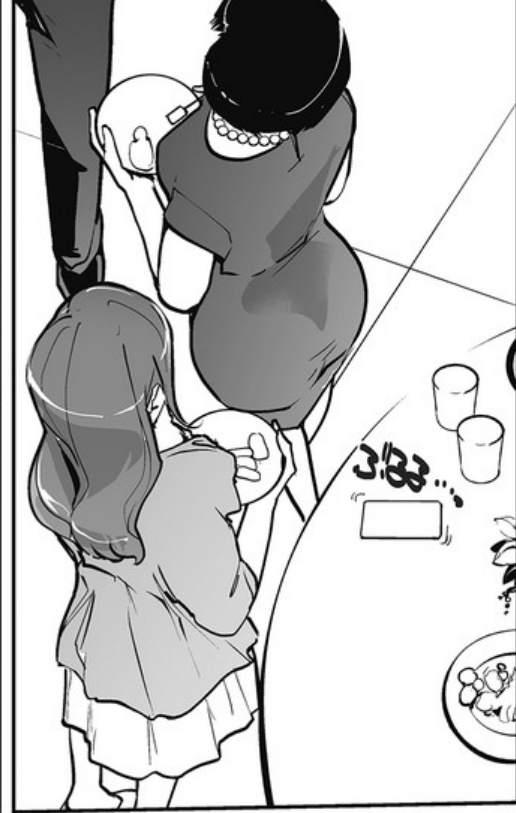
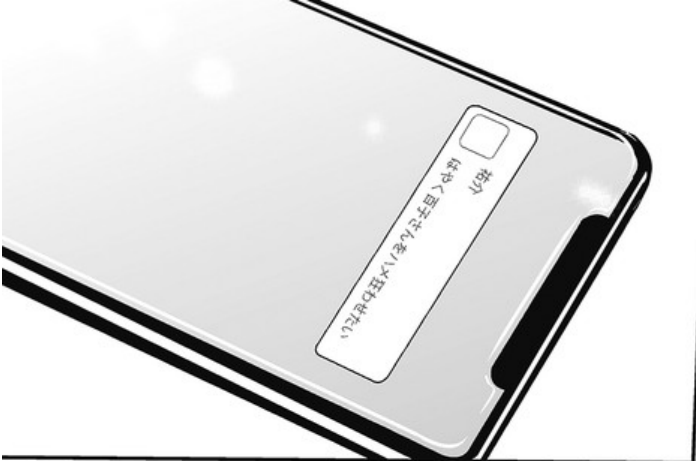


万由子……!



高校時代の同級生
である

百子と万由子は



百子
今度ゆっくり
お茶しよ

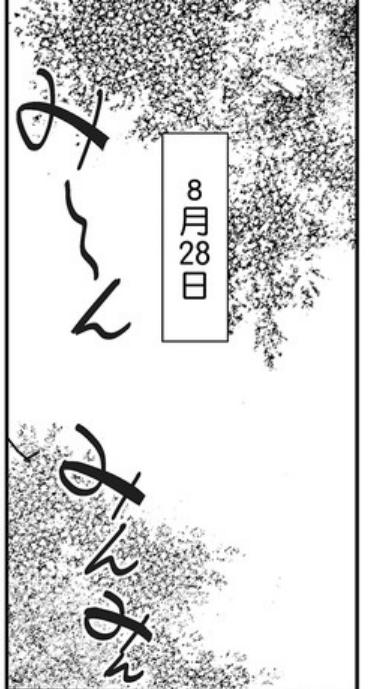
連絡先教えて

あ…うん
もちろん

あん
ごめん……？



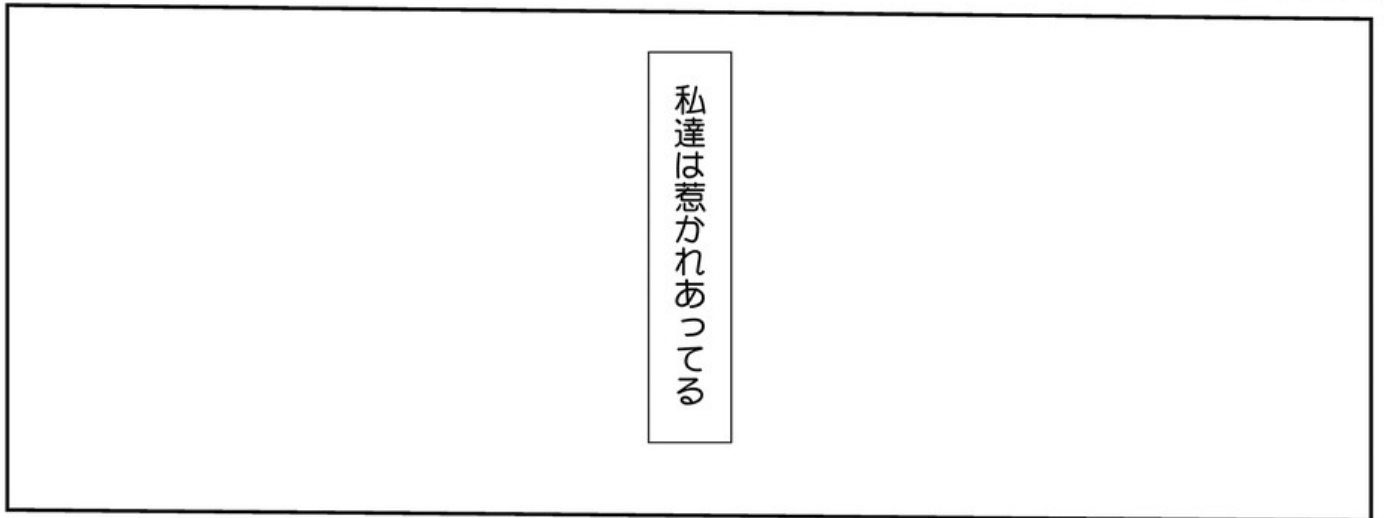
夏休みもあと三日



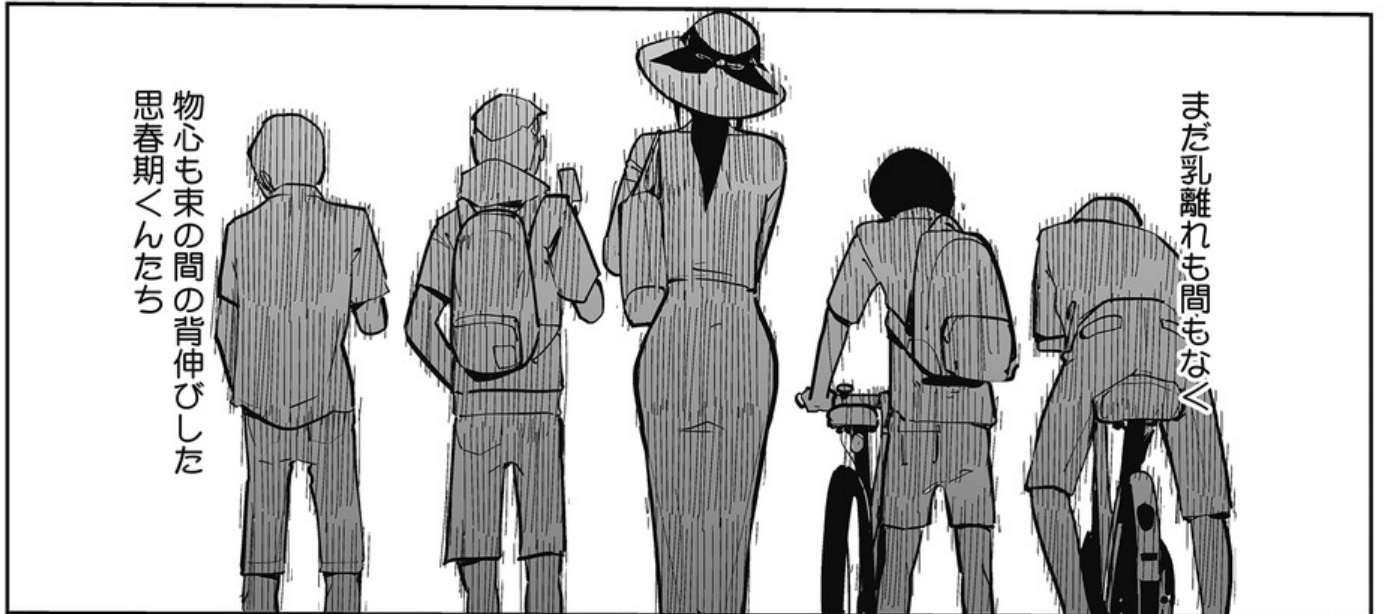
8月28日

おんおん

又ヶヶ
clone人間 Presents



私達は惹かれあつてる



物心も束の間の背伸びした
思春期くんたち

まだ乳離れも間もなく



奇跡ってある…

彼らに教えて
もらえた事実

照りつく陽射しのなか、一人の主婦の冒険が始まる。

おんな

又ヶヶ

Presented by
Clone人間

雪絵さんと少年達のいけない肉遊びが読めるのは…♡

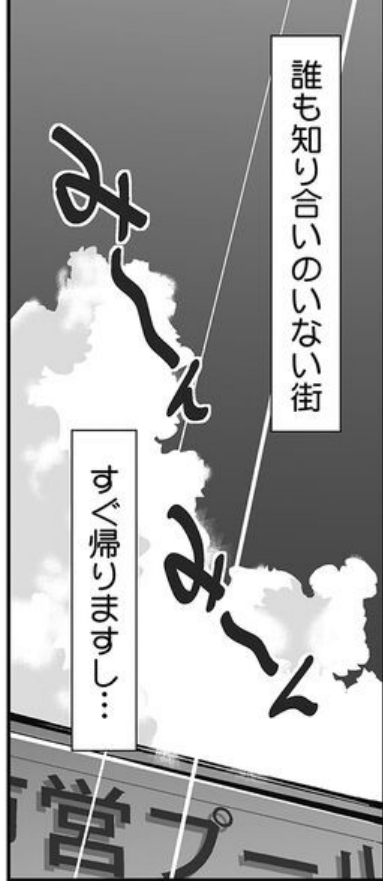
MSC.670『夏の果』紙単行本 電子書籍版が絶賛発売中!!

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから♡



私は上城雪絵
かみじまう ゆきえ





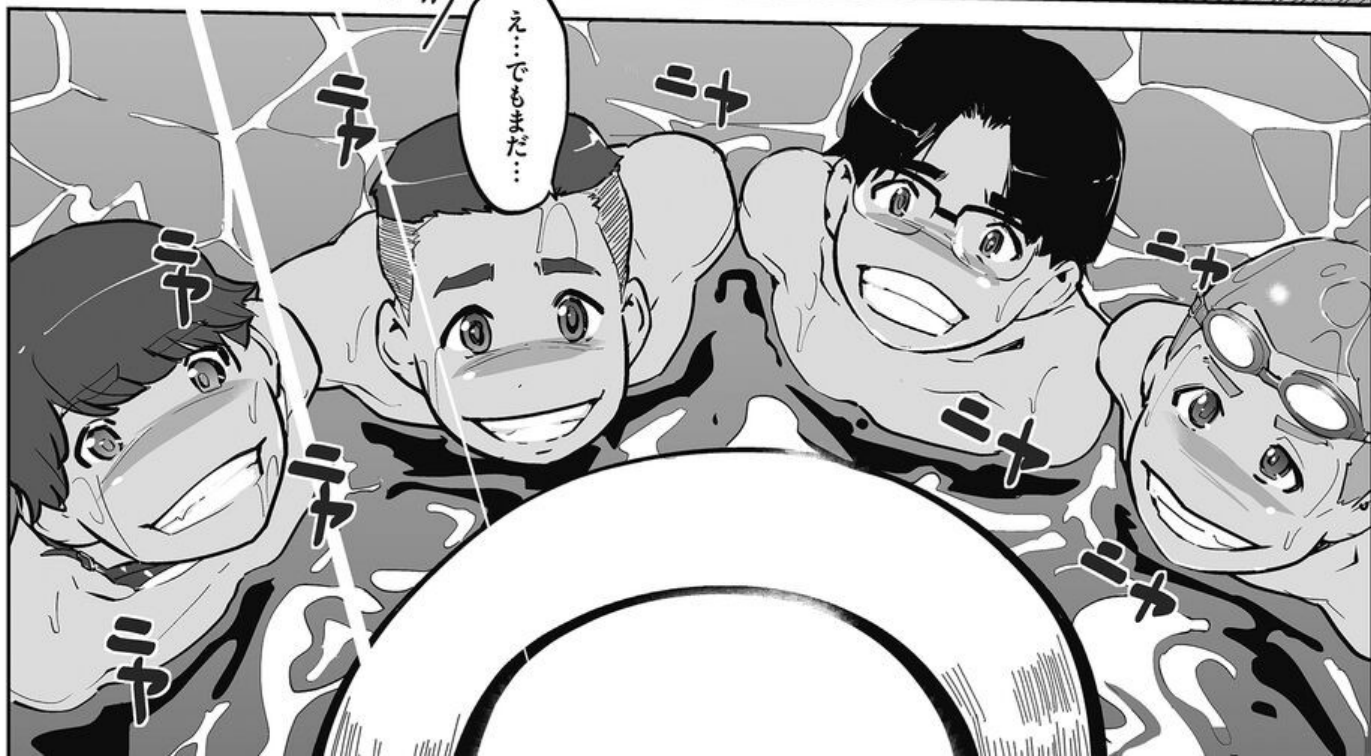
すぐ帰りますし…

誰も知り合いのいない街



雪絵さん
ここ以外のプレイは
厳禁ですからね

わ…解りますわ





こんなところで聞こえちやうから…っ

魂胆はわかっているんですから

だめ…まだまって…っ

みつかつたら大変なことになるちやうわ…っ



ん…ねえ 聞いているのっ

雪絵さん 乳首こりっ ころり♡

ん…♡



あ…私の弱いところを…

ねばねば糸
引いてるし♡

や…ああ…あ…つ
だ…だ…そんな
触るから

この味 塩素
じゃない♡



夏休み中に女性の
仕組みをみるみる
学習して

お…おねが
弄…ちやいや♡

豊かな発想が
執拗に女を悦ばせ

あ…ああつ♡

嘘のつけない肉体に
執着する



雪絵さんの
身体の事
全部知って
るんだ

もっと良く
仕上げて
あげる♡

仕上げる...

女性を発情させることを
彼ははじめて呼ぶ

ああだめ...っ

止めさせないと
いばないの♡

いけま
せん...♡

知ってしまったら
肉体が思考を奪う

ああ...
ぞくぞく
しちゃったわ



本気汁だ♡

へへ溢れて
きた♡♡

指抜けない♡

雪絵さん...♡

は...またすこし
成長したわね
岳くん

あ...
ああ...♡

私だって

もう君達のこと
けっこう知ってる
んだから



少いおじいの子達の前で

化けの皮がはがされ成人女性があばかれて行く

ぞうじする程の背徳感

お...おち○ぽ

ああ...
正樹くん...っ
勇気く...

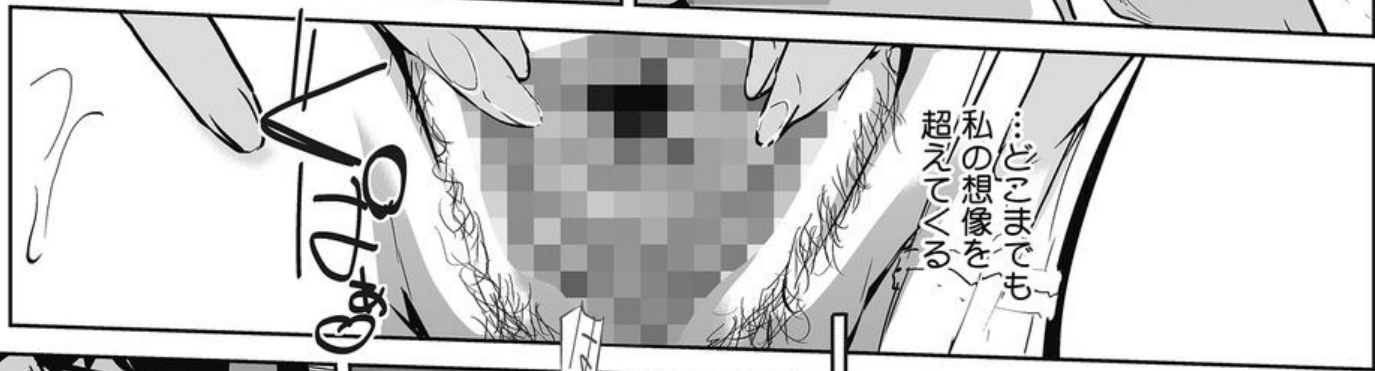
ねえ朋生くん...
岳くん...お...
お願い...♡



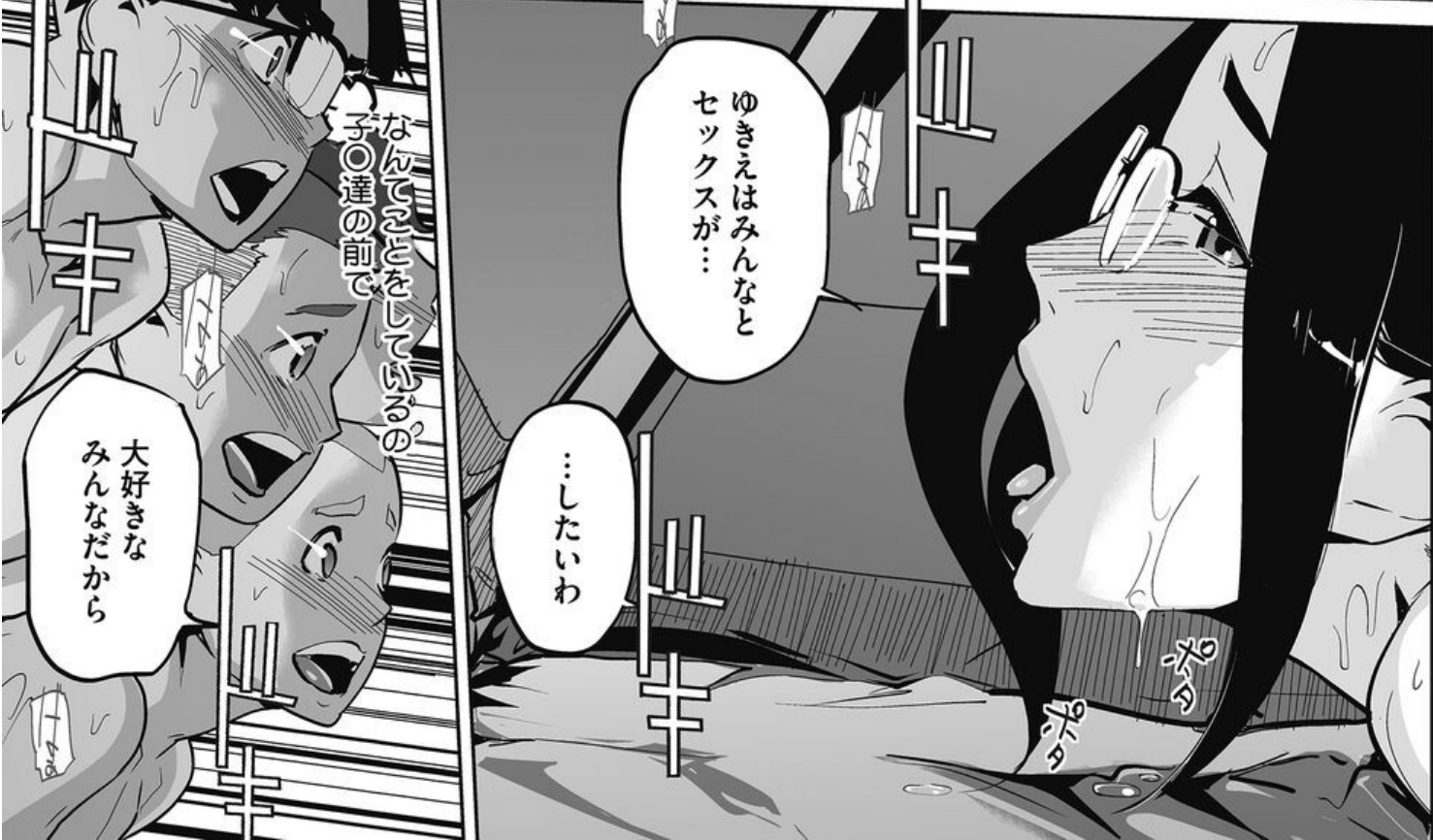


なあに
雪絵さん？

どうしたら
僕らが悦ぶか
知ってるでしょ



…どこまでも
私の想像を
超えてくる



なんでもかきまわす
子〇達の前で

ゆきえはみんなと
セックスが…

…したいわ

大好きな
みんなだから







あ…あ…あ…

あ…あ…あ…あ…あ…



あ…あ…

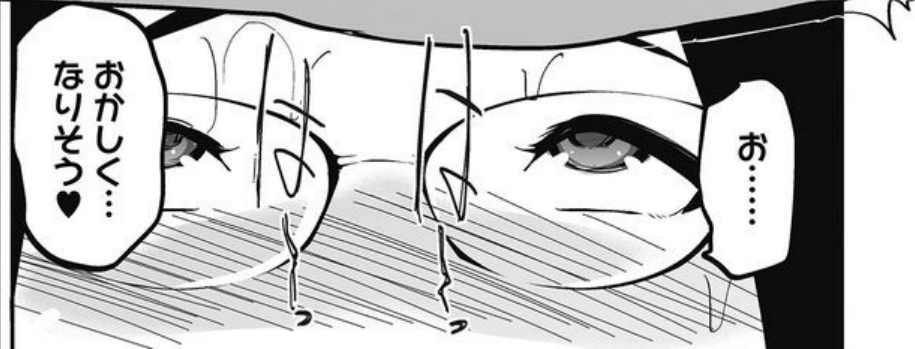
だめ…だめ



どうしてこんなに
まぶたの裏が
スパークするの

あ…あ…

電気がびりびり
走って…こ…
興奮が狭い空間に
乱反射して…



おかしく…
ないぞ

お…

あ…あ…あ…あ…

あ…あ…あ…あ…

夏休みあと
三日だから…

学校始まつたら
もうできない
からね

私にもつそれがないと
生きていけないと
言ひやう

いっばい
僕らの
しゃぶって

んんんんん

うやん…

んんんんん

凄まじい欲望のままに
男の子達の股間へ
顔を埋めていました

雪絵さん…？

み…みんなの
喜ばせ方知っ
てるってゆった
てっめ

雪絵は大人に
なったみんなの
ことも

喜ばせられ
るんだから…っ

嫌われちゃうかも
しれないけど…
もう雪絵
我慢できない…っ

誰にも言った
ことないのよ
主人にだつて

みんなにだけ
教えるわあ♥

雪絵はお尻の穴が
感じる女なの

雪絵のお尻に
ちようたい…
お尻のお尻の
穴に…♥

みんなの全部
ちようたい♥♥♥

お尻…



雪絵さんっ



岳くん…
いや…?

雪絵はねこういう
女のお尻が
いい女なの♡



嫌いなわけ
ないじゃんっ

♡…♡♡♡♡

♡…♡♡♡♡

こ…
壊れちゃ…っ
んあつ♡

ううわあ
締まるう♡

おまひひ
ひひ…♡

あめあ♡

あめつ岳くんは
お尻でイカされ
ちやう…っめめめっ♡

ムムムム

めめめめ
こっ♡

ムム

あなる…
セックス…♡

ヤバい
勃っ♡



もう大人ですもの

子〇扱いだなんて
彼らに失礼ですわ

いつか
椿さんが
仰ってた

雪絵さんの
お尻の中すげえ
気持ちいい♡

うああ
めっちゃいい♡

子〇じみているのは
大人の方

「ん」
その通りね
椿さん

あ…あぁっ

欲しくて欲しくて

根元まで
頬張ってる私

また中で
大きく…っ
あん♡



みんなほんとに
凄いわぁ♡

きゃううう♡

凄いわ…♡

おねだりさせて…

…みんなのおち〇ぽに
おねだりさせて…

♡雪絵をもっと
お尻でイカせて…
もっとおガンガン
きてえ♡



雪絵さん声
抑えてみつかっ
ちやうつつ

んほががががが♡

んほががががが…♡

ねえもつとよ♡

みんな何を
見ているの…っ

あぁ…
もう溢れてる
じゃない…♡





雪絵…っ

雪…絵っ

雪絵っ

全部 雪絵にかけて…♡

全部…かけて…♡

雪絵はみんなの好みに
仕上がりたい♡

雪絵…っ



わ…っ

ちよっとあなた達
何してゐるんです!?

っ

っ…っ…っ…



あはは
腰抜かして失神
しちゃった
雪絵さん

あはは

あはは
ははは



なーんだ
椿先生か

こら♡

マンションの塾の先生
霜出椿さんであった



せーのっ

そこ飛び込ま
ないでね

はい
すみませーん



すみません
私が全部
いけない
です...

わかってますわ
この子達がムリ
言ったんでしょ

で...でも申し訳
ありませんで
した...

だって
ビニールプール
破けちゃった
から



そ...そうだっ
たわね...
でも...それと
これとは



あーら奇遇
ですわね
上城さん

は...はい
椿さん

何も放り投げな
くても...



あなるセックス
雪絵さんに教えて
もらったーっ

お願い
離れないで…っ

ちょ…どこで
覚えたの
お尻なんて…っ

上城さん
貴女 本当に
好きな人
ですわ♥

ちが…私
は…♥



すみませーん
そのお姉さん!



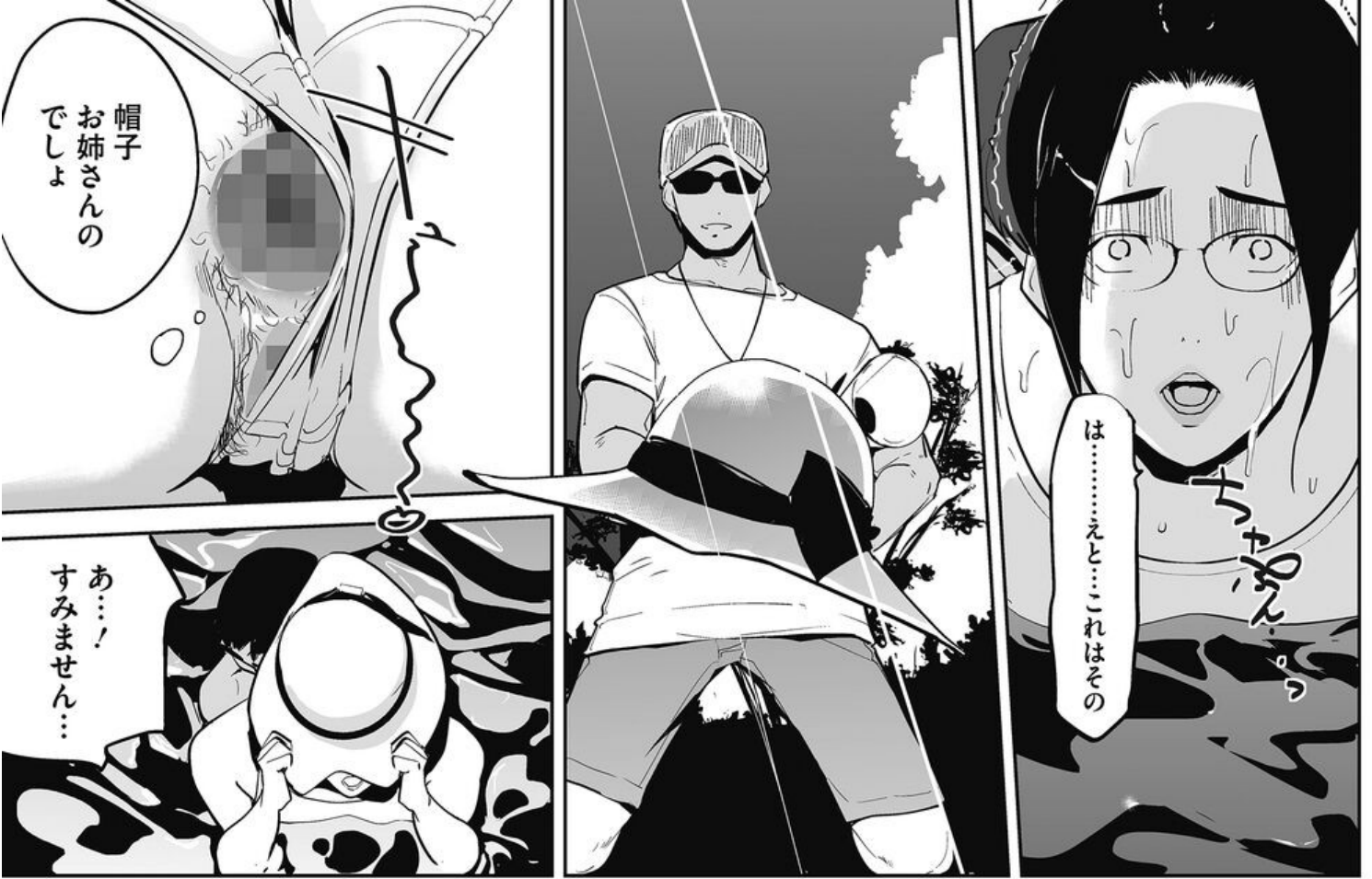
仕方ありま
せんわ
テントへ戻りま…

わたしは
別に…っ

本当
好きな方♥



あの奥様…
熱中症の危険が
あるんですって…





んんん♥

お...お外で...

わかっ...んんん♥

お...
おま○こして
る見つかつたら
大変なことになっ
ちゃうからあ...♥

どして
お外だと
いつもより
気持ちいいの？

ああっ
勇気くんっ

ねえどうして
ほら言いなよ♥



おま○こして
る見つかつたら
大変なことになっ
ちゃうからあ...♥

みんな少しづつ個性が
ついてくる...
おま○こして
る見つかつたら
大変なことになっ
ちゃうからあ...♥

あああ...♥



やばいこと
してるからさ

めちやめちや
仕上がってる
のぞ♥

同時に
イカそうぜ♥

ああ!



おのれは色紙のつら



……さうみだごすまわ



200番の

アキラ

おめでとう♥

ああうああう
ああうああう
うううっ♡♡

ああうああう
ああうああう
ああうっ♡♡

はああああああ…仕上がるわあ♡♡♡

声抑えて
みつかっちゃ
うからっ

は…はいぞうね
静かにお射精
して…っ♡♡

先生と雪絵
仕上がり過ぎ♡
して欲しいこと
全部わかるから

うんゆっくり
静かにイカ
せるね♡

ゆーくり
だよ♡

ああもう
イキそうなのに
じわじわくるの
たまらないわ♡

静かに
お尻とおま○こに
全部注ぐね…♡♡

ああ
嬉しっ♡

ああすっぴん上手
ああゆっくりくっ
せうだめ...っ

お尻の中やばい...っ
仕上がりまくり...っ
で...出る...っ

くうう
しまる...っ

だめこれ
こらえきれな...っ
...っ
...っ
...っ

WVTVVind
25555555

あああ...っ

WVTVVind
25555555





雪絵さん、おあずけ中…♡



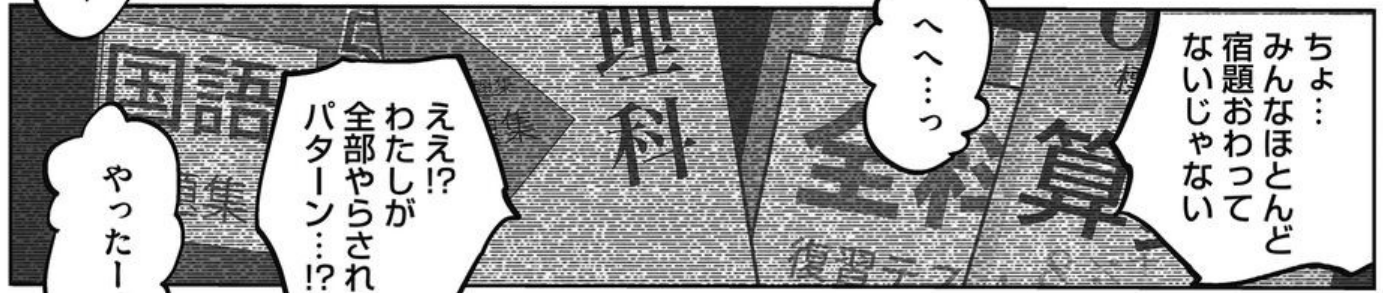
ビニールプール
なおったのね

あーら先日誘惑に
負けて保護者として
軽率な行動に踏み
切った雪絵さん♡



確かやらなければ
ならない事が
貴女おありじゃ
なくて？

…へ？



ちよ…
みんなほとんど
宿題おわって
ないじゃない

へへ…っ

ええ!?
わたしが
全部やらされる
パターン…!?

やったーっ



ヌケガケ
するからよ♡



初出

真珠姫 ～万由子のケース～ [前編] (2022・1)

真珠姫 ～万由子のケース～ [後編] (2022・3)

ヌケガケ (2022・8)

※弊社刊コミックホットミルクに掲載



MEGASTORE WEB COMICS

★メガストアウェブコミックスシリーズNo.215

秘密

2022年11月10日 発行

★この度はclone人間作品集「秘密」をお買い上げ頂きありがとうございました。この作品を読まれたご感想・ご意見等ございましたら、下記の住所までお送りください。

〒171-8553 東京都豊島区高田3-7-11-4F
(株)コアマガジン メガストアウェブコミックス編集部
「秘密」係まで。

皆様のお便りを心よりお待ちしております。

[著者]..... clone人間 ©cloneningen 2022

[装丁]..... Kite

[編集人]..... 尾城みよえ

[発行人]..... 中沢慎一

〒171-8553 東京都豊島区高田3-7-11

株式会社コアマガジン

電話 (03) 5950-5100

■この物語はフィクションです。実在の人物・事件・団体等とは一切関係がありません。日本の法律では同意があっても13歳未満の者と性行為をすれば強制性交等罪に問われ、18歳未満の者と性行為をすれば都道府県の淫行処罰規定に該当します。

■本書の一部または全部を無断で複製複写（コピー・スキャン・デジタル化等）すること、または本書の複製物の一部または全部を無断で譲渡し、もしくは配信することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼して複製複写（コピー・スキャン・デジタル化等）することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反となります。

Purchase Made by HentaiOng.Com